

## 一 教学入門 (6) 立正安国と広宣流布一

自他共の幸福を確立していく実践の指針

仏法実践の目的は、個人の一生成仏の実現と、自他共の幸福の確立にある。

### ①・立正安国 (正を立て国を安んずる)

立正 …… 人々が仏法を信受すること。仏法の生命尊厳の理念が社会の基本原理となること。  
安国 …… 社会の平和繁栄と人々の生活の安穩が実現すること。

立正安国論における国とは …… 民衆の生活の基盤。国構えに民の字 **国** を用いた。

仏法の生命尊厳の理念が社会の基本原理として確立し、社会の平和繁栄と人々の生活の安穩を実現すること。創価学会の平和・文化・教育・人権の活動は立正安国の実践に他ならない。

汝 須く一身の安堵を思わば先ず四表の静謐を禱らん者か

### ② 広宣流布 (広宣流布こそ日蓮大聖人の根本精神である)

仏の悟りである正法を人々に流布し、万人を仏の境涯に導くこそが仏法の目標である。  
全世界に正法を広宣流布して途切れさせない。魔につけ入らせてはならない。

末法の広宣流布は「地涌の菩薩」に託される。

広宣流布こそ、日蓮大聖人の根本精神である。

創価学会こそ日蓮大聖人の精神を継ぎ、広宣流布の使命を担う、地涌の菩薩の唯一の団体である。

我が滅度の後、後の五百歳の中、閻浮提に広宣流布して、断絶して悪魔・魔

民・諸天・竜・夜叉・鳩槃荼等に其の便を得しむること無かれ

大願とは 法華弘通なり

日蓮が慈悲曠大ならば南無妙法蓮華経は万年の外・未来までもながるべし、

日本国の一切衆生の盲目をひらける功德あり、無間地獄の道をふさぎぬ

日蓮と同意ならば地涌の菩薩たらんか